

トリノ工科大学交換留学プログラム募集要項 (2027 年春学期派遣)

【トリノ工科大学について】

1859 年に創立されたイタリア・トリノ市にある工科大学で、イタリアや世界でトップレベルの大学の一つ。本学とは 2001 年 1 月に「大学間交流協定」を締結し、これによりトリノ工科大学との交換留学を開始することとなった。

留学可能な課程 : Bachelor of Science in Architecture, Master of Science in Architecture
Construction City, Master of Science in Architecture for Sustainability Design, Master of Science
in Systemic Design

トリノ工科大学 HP: <https://www.polito.it/>

【プログラム概要】

- (1) 派遣先 : トリノ工科大学 (イタリア・トリノ市)
- (2) 派遣期間及び時期 : 半年 : 2027 年 3 月下旬～2027 年 7 月上旬
1 年 : 2027 年 3 月下旬～2028 年 3 月
※渡航後の派遣期間の変更は原則不可
- (3) 派遣人数 : 学部 3 年生 1 名、学部 4 年および研究科の学生 2 名
- (4) 派遣対象 : ①3 年次以上の芸術工学部・芸術工学研究科の学生
②B2 レベル以上のイタリア語または英語能力 (TOEFL iBT72 または IELTS5.5 以上) を有する学生が望ましい。
③交換留学生として意欲や自覚のある学生

【応募・選考スケジュール】

- (1) 応募締切 : 2026 年 9 月 17 日 (木) 17 時まで
- (2) 提出書類 : ①所定の申請書 (写真貼付)、②成績証明書、③誓約書
※申請書・誓約書は大学ホームページまたは学務情報システムよりダウンロード可能
(大学 HP トップページ : 国際交流・留学→在学生の方へ→協定校留学・海外インターンシップ一覧)
- (3) 応募方法 : 提出書類を応募締切までに国際交流センターに提出
- (4) 選考基準 : 語学力、学業成績、交換留学生としての自覚や人格
(現地での交流活動にも積極的に取り組む行動力と積極性など)
- (5) 選考・申請手続きのスケジュール : 応募締切後に、学内面接にて候補生を選考
学内面接 : 9 月下旬～10 月上旬予定 (面接日時・場所については、別途メールで通知)
アプリケーション : 候補生に選ばれた学生は、トリノ工科大学からのメールに従いオンラインアプリケーションを進めること。

【費用及び現地での滞在先等】

- (1) 授業料 : トリノ工科大学への授業料は免除 (ただし、本学へは授業料を納入すること)

(2) **渡航費**：後援会の奨学金支援の対象となります（学部生に限る、在学中一回のみ）。支給にあたっては審査があります。

(3) **その他の費用**（滞在費、保険料、ビザ申請料など）：自己負担

※保険については学研災付帯の海外旅行保険に加入していただいています。

(4) **滞在先**：トリノ工科大学が提携している不動産会社でアパートを自己手配

<https://www.polito.it/en/education/international-students/practical-information/accommodation>

（参考）滞在費の自己負担費用の目安

- ・ 学生食堂；EUR 2.50～7.00
- ・ 滞在費；EUR 250-350（フラットシェア）/月・人 EUR 400-600（一人暮らし）/月
- ・ 教科書；EUR 300-400/年 ・ 公共交通機関チケット；EUR 1.5

【単位・学籍】

(1) **履修可能な科目**：建築学に関する授業、またイタリア語等の授業を履修可能。

(2) **単位認定**：派遣先で修得した単位の認定については、各学部の定める手続き・規定に従うもの。

※帰国後の単位認定は本学の各学部・研究科によって行われるため、本学で単位認定できない科目もあるので事前に相談すること。

(3) **学籍**：学籍状態は「在学」のまま、派遣期間は本学での在学期間に算入される。

派遣先で修得した単位は必ず認定されるとは限りません。卒業や進級に関わる場合もあるため、留学期間も含めた履修計画について、あらかじめ指導教員や各所属の教務担当者とよく相談した上、応募してください。

シラバス検索 https://didattica.polito.it/pls/portal30/gap.a_mds.init_new?p_a_acc

【注意事項】

- ◆ 交換留学生として派遣される学生は、名古屋市立大学危機管理対応マニュアルに則り、万が一の事故に備えて、派遣前に緊急連絡先等の詳細を各学部の教務担当窓口へ提出してもらうほか、滞在中の危機管理等について説明を行います。
- ◆ 帰国後、報告書の提出や国際交流センター主催の留学フェアへの参加等のご協力をお願いします。

【お問い合わせ】

国際交流センター（滝子キャンパス 3 号館 1 階）

[TEL:052-872-6315](tel:052-872-6315) Email: ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp